

画期的な処理能力
1 m³ふるい分け3分
(バーク堆肥にて、当社試験)



高性能ふるい機

ラバー・スター・スクリーン

バーク堆肥・木質系チップ・ピートモス等の
ふるい分けに威力発揮

回転数の調整で
粒度設定

- 1 大容量を素早く処理
- 2 ラバー・スター・スクリーンの特徴
- 3 目詰まり防止設計
- 4 静音設計
- 5 防塵設計
- 6 シンプル設計



バーク堆肥ふるい分け実験

1. バーク堆肥Aにて実施



ふるい上



ふるい下

2. バーク堆肥Bにて実施

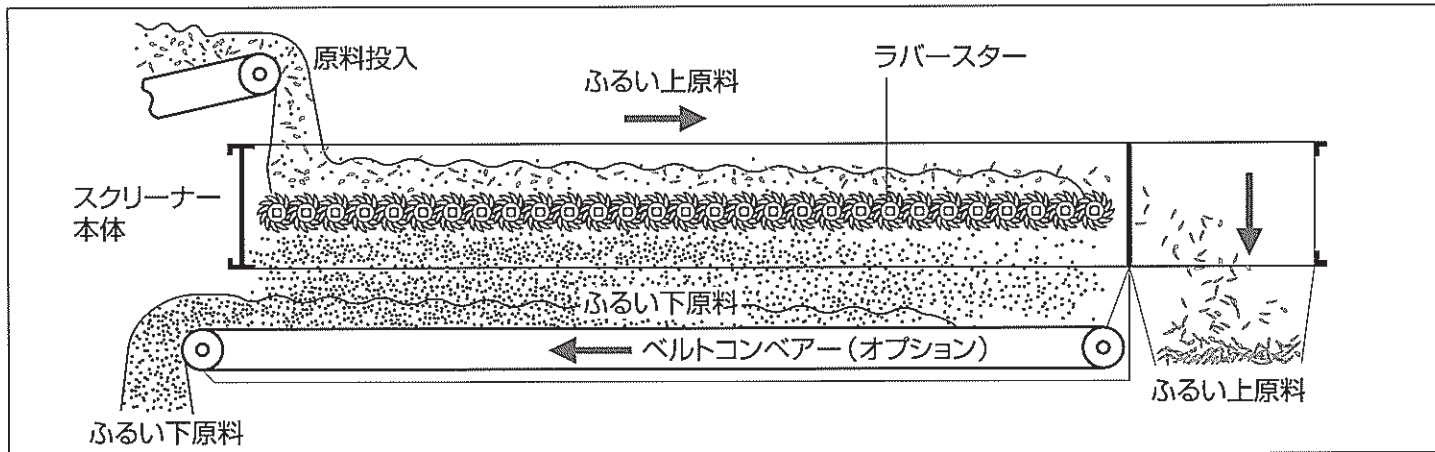


ふるい上



ふるい下

スクリーナーシステム 粒度のふるい分けの微調整はラバースターの回転スピードによって行います。



用途 パーク堆肥、木質系チップ、ピートモスなど

特徴

- 1. 大容量をすばやく処理**
従来のメッシュによるふるい分けと全く違った発想により開発され、画期的な処理能力を実現しました。パーク堆肥の場合、時間当たり20～40m³の原料投入が可能です。
- 2. 回転数の調整で粒度のふるい分け設定が可能**
ふるい下・ふるい上の粒度設定の微調整はインバーターの簡単な操作のみで可能。微調整のための面倒なメッシュの交換作業がありません。原料や用途により使い分けが可能です。
- 3. 目詰まり防止設計**
小摩擦設計のため原料がこびり付きにくく、またラバーの回転が自浄作用をもたらします。摩擦削減のため耐久性ラバーを使用しています。
- 4. 静音設計**
スムーズな回転を実現し、またラバースターが投入原料の衝突音を吸収します。大幅な作業環境改善が可能です。
- 5. 防塵設計**
ふるい上部のカバーを閉じたまま作業ができ、粉塵対策に大きく貢献します。
- 6. シンプル設計**
非常にシンプルな設計のためメンテナンスが非常に楽です。シャフトとラバースターは取り外せ簡単に交換できます。
- 7. コンパクト設計**
コンパクトかつ軽量ですので、4tトラックによる移動が可能です。施工現場周辺(伐採材、せん定材の発生場所)に移動してのふるい作業も可能にします。

スクリーナー本体仕様 VSR-700

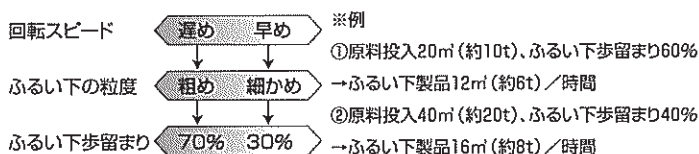
本体全長	4,800mm	シャフト数	29本(ラバー31コ/シャフト)
本体全幅	1,300mm	本体重量	約1,700kg
本体全高	655mm	モーター	7.5馬力
スクリーン部分 長さ	3,545mm	電源	200V 3相
スクリーン部分 内幅	1,010mm	インバーター	オプション

*仕様は改良のため予告なしに変更する場合があります。

処理能力について

処理能力は原料の種類・状態と希望する粒度ごとの、最適な原料の投入スピードとラバースターの回転数を調整・設定する事により決まります。一般的なパーク堆肥処理の場合、原料投入は時間当たり20～40m³(約10～20t)、ふるい下の製品は12～20m³(約6～10t)を目安としてお考え下さい。パーク堆肥のふるい分けには多くの実績があり、その優れた能力が評価されていますが、原料の状態(粘り気、粒度、水分率など)によっては能力を十分発揮できない場合があります。詳しくはお問い合わせ下さい。

回転スピードとふるい下の粒度・歩留まりの関係



備考

- ・粒度の細かいもの(砂、土、バーライト、パーミキュライト等)や硬質なもの(砂利、金属片等)や粘り気のある物、高水分率の原料のふるい分けには不向きです。
- ・ある程度の夾雑物はラバーの上を転がりながら排出しますが、針金、金属片等の混入はラバーを損傷する原因となります。混入の可能性のある原料には使用しないで下さい。
- ・オプションとしてふるい下ベルトコンベアー、支持脚等の付帯設備(輸入)を用意していますが、実際の導入においては、各工場での周辺機材との組み合わせや設置後の使い勝手が優先されると思います。導入にあたっては、本体のみの購入を検討して頂き、ふるい下の各部件は国内調達をする事をお勧めします。

製造元 Les machineries Verville inc. (SINCE 1945)

総販売元 入交コーポレーション株式会社

■お問い合わせは 〒104-0039東京都中央区新川1-23-5 新川イーストビル7F
TEL 03-3552-5439 FAX 03-3552-7270

- 仙台 TEL022-262-4030
- 大阪 TEL06-6231-4848
- 名古屋 TEL052-705-8310
- 広島 TEL082-246-1341
- 福岡 TEL092-282-0064

販売代理店